記入日 令和 年 月 日

医療的ケアに係る主治医意見書

医療機関名				
所 在 地				
電話番号				
医 師 名				
ふりがな 児 童名	生年 令和 年 月 日 性 男 月日 (歳) 別	・女		
診 断 名	受診 □ 定期 状況 □ 不定期			
保育施設等における	・保育施設は、乳幼児が長時間にわたり空間を共有し、集団で生活します。 ・食事、午睡、遊びなどにより他の児童との接触の機会が多く、一般的に感染症を防ぐことは難しい環境にあります。 ・集団保育の性質上、保育士は複数の児童に対し保育を行います。			
集団生活の	□ 保育施設等での集団生活は可能 □ 保育施設等での集団生活は不可			
可否				
비디	□ その他(具体的に:)		
必要な 医療的ケア	 □ 経管栄養(経鼻・胃ろう) □ 喀痰吸引(口腔・鼻腔・気管カニューレ内) □ 気管切開部の管理 □ 導尿・自己導尿(一部要介助・全部要介助) □ 酸素療法 □ ストーマ(人工肛門)の管理 			
	□ その他(具体的に:			
服薬状況 (処方箋添付可)	□ 有 (内容:□ 無)		
呼吸障害)		
摂食・嚥下の 状況	経口摂取 □可 □一部可 □不可			
	誤嚥の有無 □有 □無			
	食 形 態 □普通食 □きざみ食 □ペースト状			
	そ の 他 □ (内容:)		

排尿障害	□ 有 (内容 □ 無	ş:)
排便障害	□ 有 (内容 □ 無	ş:)
発作の状況	けいれん発作	□ 有 (内容:) □ 無
	発作時の対応	□ その場で様子を見る□ その場で座薬を挿入する□ 救急搬送する□ その他(具体的に:)
予想される 緊急時の状況 及び対応	状況・頻度	
	対応	
	 緊急搬送の目安 	
保育施設等での 生活上の配慮及 び活動の制限	保育中の 特別な配慮	□ 必要としない □ 部分的に必要とする □ 常に必要とする 内容:
	活動の制限	□ 制限なし □ 同年齢児童と同じ強度・速度の生活及び運動が可能 □ 本児童のペースで、発達に応じた生活及び運動が可能 □ 制限あり()
禁忌事項	食事・内服	
	遊び・運動	
	その他	
その他		